

ぶつきょう せいち みなみやましろ たからもの だいしゅうこう

今日もげんきに！
ざんまいず

No.7089

聖地 南山城の宝物が大集合！

えっ!!

南山城の宝物が大集合！

南山城の宝物がまたまた

またまた宝物があるから！

恐るべし南山城のお

動かせなかった大きな仏さまもあるし...

京都府南部の「南山城」と呼ばれる地域は、なかなか山間を木津川が流れる、自然が豊かなところ。今はお茶の産地として知られますが、歴史的には数々のお寺が営まれる仏教の聖地でもあります。

「聖地 南山城」はそれらの宝物や南山城ゆかりの作品、計143件を集め、仏教の聖地としての南山城の魅力をもっと紹介するものです。

展示会を応援する奈良国立博物館公式キャラクター「ざんまいず」のあおじしは「展示会を見た後で、ぜひ南山城を実際に訪れてみてほしいぞ」と力強く語りま

個性的な仏像が目白押し

特別展「聖地 南山城」では、46件の仏像が展示されます。展示期間前期・後期の合計。京都にありながら奈良の都の雰囲気をもとった仏像、今回約140年ぶりに再会を果たした仏像たち、像の高さが3メートル近くもある巨大な仏像、国境（今の県境）で災いの侵入を防ぐ役割を担った強面の仏像、神社で神さまとしてまつられた仏像、行基が架けた橋の柱から彫り出したとされる仏像、など個性あふれる姿がそろいます。展示会場で、それぞれの仏像がつくれた背景に思いをめぐらせてみませんか。

おじろ 像の高さが3メートル近くもある巨大な仏像、国境（今の県境）で災いの侵入を防ぐ役割を担った強面の仏像、神社で神さまとしてまつられた仏像、行基が架けた橋の柱から彫り出したとされる仏像、など個性あふれる姿がそろいます。展示会場で、それぞれの仏像がつくれた背景に思いをめぐらせてみませんか。

しろうの視点

この前、特別展「聖地 南山城」を見に行ったよ。南山城という一地域に、千年以上も前につくられた仏さまがたくさん伝わって

貞慶（1155-1213）▶ 奈良のお寺で活躍した後、静かな日々を求めて笠置寺へ移り住みます。晩年は海住山寺で過ごしました。

◆◆人物 PICK UP◆◆

南山城ゆかりのお坊さんたち

みなみやましろ ぼう

行基（668-749） 東大寺の大仏建立に協力。各地で布教活動を行い、木津川に橋を架けたりお寺を建てたりもしました。

一休（1394-1481） とんち話で有名な一休さんのモデル。型破りな人物としての逸話が多く伝わります。人生の後半を酬恩庵（京田辺市）で過ごしました。

袋中（1552-1639）▶ 陸奥国南部（現在の福島県）生まれの浄土宗のお坊さん。江戸での修行や琉球での布教の後、南山城でも活躍。

そうだ 南山城、行こう。

この夏、ざんまいずは...

デビュー3周年

を迎えます！

ているから、ちよっと怖く感じたんだ。おこったお顔には理由があるかもしれないから聞いてみた。▼「木津」という地名は、木津川に木材が集まる港、津があつたことにちなむんだね。歴史を物語る素敵な地名だなあ。

茶 茶 茶

奈良国立博物館

特別展 『聖地 南山城』 鑑賞ワークシート

～南山城の宝物に親しもう！～

展示室の作品の隣にある ざんまいず の解説を手がかりに 解き進んでいこう！

ミッションが完了したら、新館1階の会場出口に行ってね。 答えと参加賞がもらえるよ！

制作：奈良国立博物館
企画・構成・編集：翁みほり、久米彩也加、佐藤優菜、中川あや（奈良国立博物館学芸部教育室）
イラスト：翁みほり、佐藤優菜

制作：奈良国立博物館
企画・構成・編集：翁みほり、久米彩也加、佐藤優菜、中川あや（奈良国立博物館学芸部教育室）
イラスト：翁みほり、佐藤優菜

制作：奈良国立博物館
企画・構成・編集：翁みほり、久米彩也加、佐藤優菜、中川あや（奈良国立博物館学芸部教育室）
イラスト：翁みほり、佐藤優菜

A

No.3

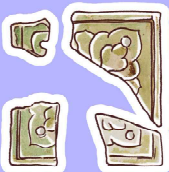
重要文化財
薬師如来坐像
平安時代(8~9世紀)

*美しい茶畑に
たたずむお寺だよ

No.10-1

京都府指定文化財
三彩垂木先瓦 井手等跡出土品のうち
奈良時代(8世紀)

B



*奈良時代の有力者・橘諸兄が
建てたと伝わる

D

No.27
重要文化財
菩薩形立像
平安時代(9~10世紀)

*祝国神社のかつての
神さまがご本尊

E

No.33

京都府暫定登録文化財/城陽市指定文化財
大將軍神坐像
平安時代(12世紀)

*後白河法皇の子
以仁王ゆかりの神社

No.40

重要文化財
両界曼荼羅
平安時代(12世紀)
展示期間: 7/8~8/6

F

No.43

京都府指定文化財
星曼荼羅
鎌倉時代(13世紀)
展示期間: 8/8~9/3

*剣豪・柳生家
ゆかりのお寺の
宝物を受け継ぐ

みなみやましろ たからもの

南山城の宝物マップ~伝わった場所を解き明かそう!~

ミッション①

1. マップのまわりに描かれたA~Mの宝物を展示室で探そう!
2. 見つけたら、どこのお寺や神社に伝わったものか、つきとめよう!
3. マップの中で、そのお寺や神社を探して、宝物の絵の横に記されたアルファベットを に書き入れよう!

*印は宝物のあるお寺や神社のミニ情報だよ!

ぜんまいず



ボクたちの
作品解説に
ヒントが!

G

No.53

役行者倚像および
前鬼・後鬼坐像
鎌倉時代 元徳2年(1330)

*聖武天皇の願により
建てられたと伝わる

H

No.61

国宝
阿弥陀如来坐像 その1
平安時代(12世紀)

*境内全体で
極楽浄土を表す

J

No.77

重要文化財
梵鐘
鎌倉時代
建久7年(1196)

*巨大な岩に刻まれた
ほとけさまが圧巻!

K

No.109

重要文化財
文殊菩薩騎獅像
鎌倉時代(14世紀)

*ご本尊は行基ゆかりの
橋の柱で彫ったと伝わる

L

No.112

重要文化財
十一面観音坐像
鎌倉時代(13世紀)

*ご本尊はとても
珍しい座り姿の
十一面観音さま

M

No.130

重要文化財
一休宗純像 自賛
室町時代(15世紀)
展示期間: 8/8~9/3

No.131

京都府指定文化財
一休宗純像 自賛
室町時代(15世紀)
展示期間: 7/8~8/6

*一休さんが人生の後半を過ごした

ミッション②

すべてアルファベットを書き入れたら、
 の右下に書かれた文字を、A~Mの順に
並びかえよう! どんなメッセージが出てくるかな?

A B の C D ほも E F の G H ほも
I J さまや K L M さまがいっぱい!